

令和元年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

静岡県

行事名称	方広寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和2年1月23日（木）午前9：45～11：00
実施場所	浜松市北区引佐町奥山1577番地の1 方広寺
主催者	浜松市（消防署（北指揮隊、北タンク隊、引佐タンク隊）、文化財課、北区まちづくり推進課）

■実施内容

訓練の想定

令和2年1月23日（木）9時50分頃、浜松市北区引佐町奥山1577番地の1「方広寺」において、拝観者が本堂に放火をしたものと想定。

訓練の内容

方広寺関係者は、放火を現認及び防犯カメラで火災を発見し、119番通報、初期消火、避難誘導及び重要物品の搬出を実施する。通報を受けた消防指令センターは、訓練参加隊に出動指令を行う。出動各隊は、関係者からの情報収集、避難誘導及び延焼阻止等の消防活動により火災被害を最小限に抑え鎮火せしめる。

参加者及び役割分担

方広寺関係者（10名）：119番通報、初期消火、避難誘導及び重要物品の搬出
北消防署員（21名）：全体統括、放水訓練、講評
文化財課職員（1名）：現場立会
北区まちづくり推進課職員（1名）：現場立会

特に工夫した点

飛び火の警戒のため、放水銃を使用した。

問題点・課題

特に問題点・課題等はなかったが、今後も火災に備え、火災があった際には適切に対応をする。

その他

今後も継続して実施することで、防災体制の強化を図ることが重要である。

訓練風景

